ひらしん

第59回 景気動向レポート

2026年7～9月期

○概要

調査時期 ２０２６年９月上旬
調査地域 平塚市、厚木市、相模原市、大和市、
伊勢原市、秦野市、座間市、
海老名市、茅ヶ崎市、高座郡、愛甲郡
全調査先 当金庫取引先　３１９先
回答先数 当金庫取引先　３１６先
（内訳）　製造業：６２先
卸売業：１９先
小売業：４７先
サービス業：７４先
建設業：８４先
不動産業：３０先
回答率　９９．１％

○調査方法

当金庫職員による面接聞き取り方式、または、
調査先による直接記入・回収方式

○分析方法

ＤＩ（Diffusion Index）
　ＤＩとは、各質問項目に対して「良い（増加・上昇）」と回答された企業の割合から「悪い（減少・下降）」と回答された企業の割合を差引いて算出した指標です。
　ＤＩがプラスであれば上向き、０であれば現状維持、マイナスであれば下向きというように判断できます。

業況ＤＩの推移（業種別ＤＩ天気図）

	2025年 7-9月期	2025年 10-12月期	2026年 1-3月期	2026年 4-6月期 （前期）	2026年 7-9月期 （当期）	2026年 10-12月期 （予想）
製造業						
卸売業						
小売業						
サービス業						
建設業						
不動産業						
全業種						

TRIbank Hiratsuka
平塚信用金庫

全業種

今期：業況・売上・収益ＤＩ共に改善
来期：業況・売上・収益ＤＩ共に改善の見込み

2026年7～9月期の当金庫営業地区内における業況DIは、対前期比＋0.3ﾎﾟｲﾝﾄの▲0.6と改善。小売業・建設業が改善、サービス業が横ばい、製造業・卸売業・不動産業が悪化となりました。

売上DIについては、対前期比＋5.4ﾎﾟｲﾝﾄの10.1となり、収益DIは対前期比＋3.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲6.1となりました。

その他のDIでは、販売・料金・請負価格DIは対前期比▲7.4ﾎﾟｲﾝﾄの30.7、仕入・原材料・材料価格DIは対前期比▲9.9ﾎﾟｲﾝﾄの54.1、資金繰りDIは対前期比＋0.3ﾎﾟｲﾝﾄの▲6.3となりました。

来期（2026年10～12月期）の業況予想では、製造業・小売業・サービス業で改善、卸売業で横ばい、建設業・不動産業で悪化を予想しており、全業種総合業況DIは、対当期比＋4.1ﾎﾟｲﾝﾄの3.5と改善を見込んでいます。

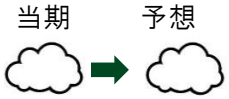
主要ＤＩ構成

○業況ＤＩ



業況DIは、対前期比＋0.3ﾎﾟｲﾝﾄの▲0.6(前年同期1.9・前回予想との差＋5.2)の改善となりました。今後の業況DIは、製造業・小売業・サービス業で改善、卸売業で横ばい、建設業・不動産業で悪化を予想しており、全業種総合業況DIは、対当期比＋4.1ﾎﾟｲﾝﾄの3.5と改善を見込んでいます。

○売上ＤＩ

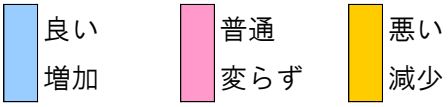


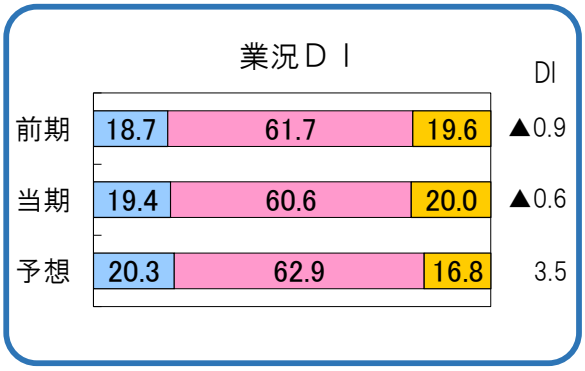
売上DIは、対前期比＋5.4ﾎﾟｲﾝﾄの10.1(前年同期8.5・前回予想との差＋8.5)の改善となりました。今後の売上DIは、対当期比＋4.8ﾎﾟｲﾝﾄの14.9と改善を見込んでいます。

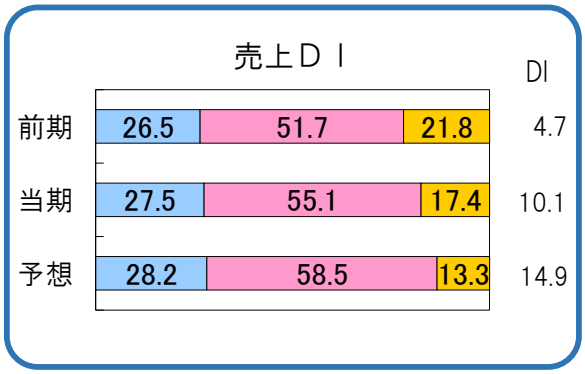
○収益ＤＩ

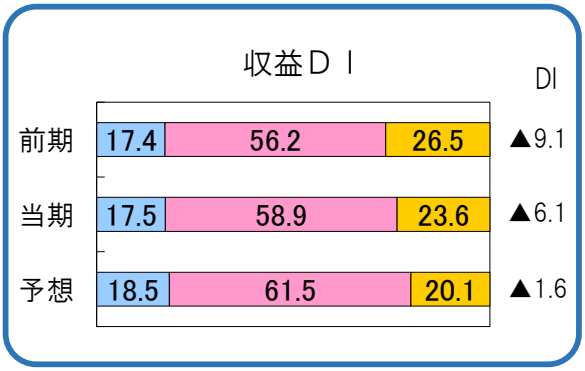


収益DIは、対前期比＋3.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲6.1(前年同期0.9・前回予想との差＋3.4)の改善となりました。今後の収益DIは、対当期比＋4.5ﾎﾟｲﾝﾄの▲1.6と改善を見込んでいます。

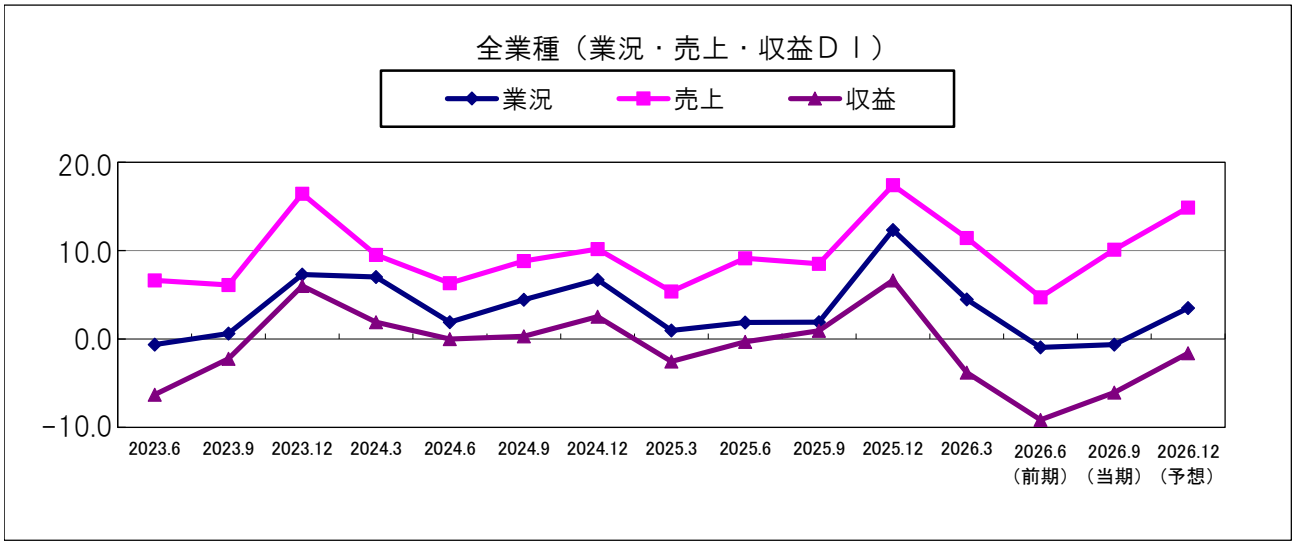


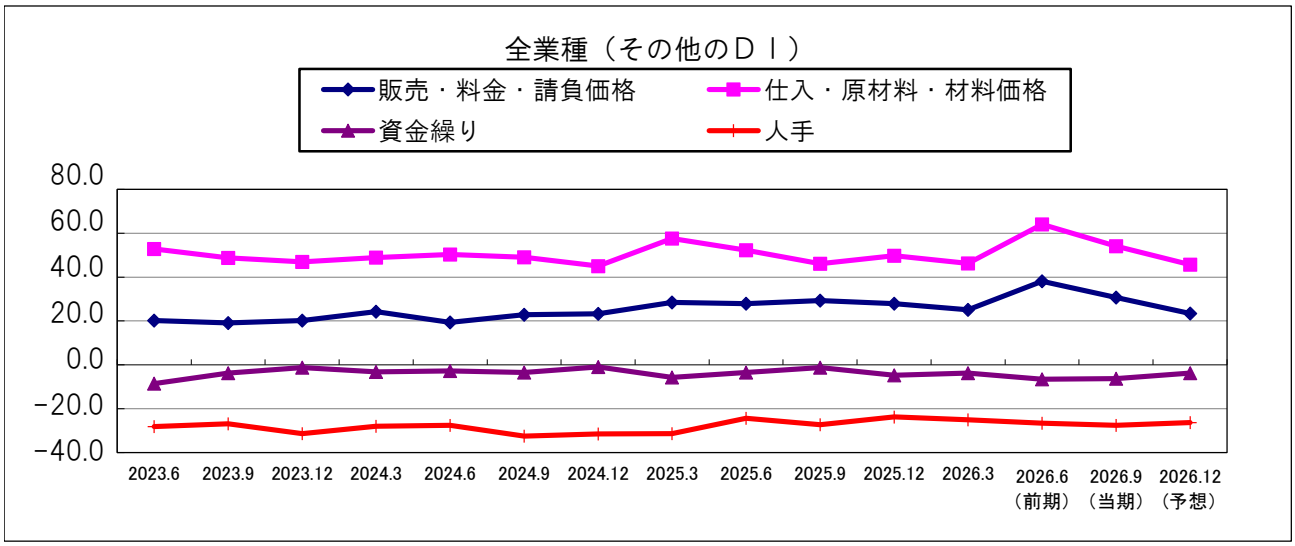






ＤＩの推移





経営サポートセンターNEWS

経営者・創業希望者の皆様へ
課題解決のサポートをさせていただきます！！



◎主なサポートメニュー

- 創業支援
- 販路拡大
- M＆A
- 事業承継
- ＩＣＴ
- 補助金等

◎課題解決に関するお問い合わせは

〒254-0043 平塚市紅谷町11-19
平塚信用金庫 営業統括部 経営サポートセンター
TEL：0463-24-3031

TRIbank Hiratsuka
平塚信用金庫
https://www.shinkin.co.jp/hiratuka/

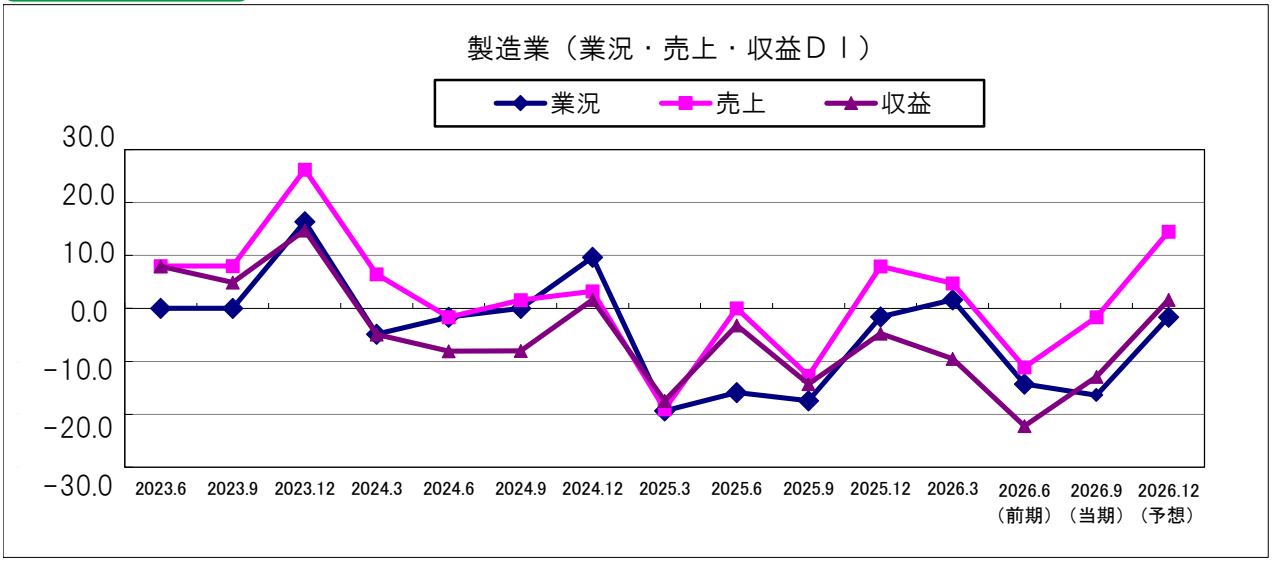


経営サポートセンターでは、多くの専門家や外部機関と連携して、お客さまの課題解決に取組んでいます。
お困りごとは、是非ひらしんまで。お客さまと共に課題解決のサポートをさせていただきます！

製 造 業

今期：売上・収益ＤＩは改善、業況ＤＩは悪化
来期：業況・売上・収益ＤＩは改善の見込み

主要ＤＩ推移



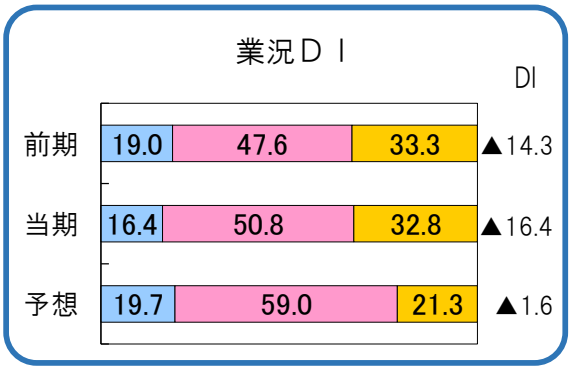
主要ＤＩ構成



○業況ＤＩ



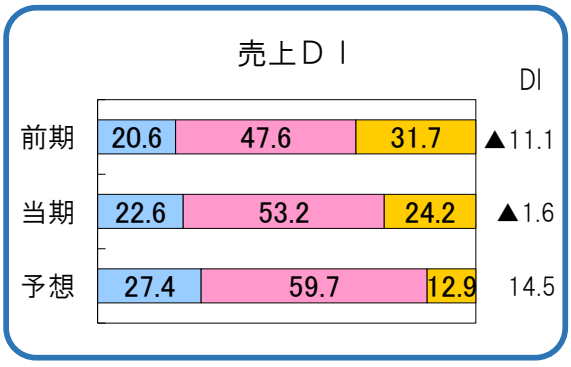
業況DIは、対前期比▲2.1ﾎﾟｲﾝﾄの▲16.4(前年同期▲17.5・前回予想との差＋2.6)の悪化となりました。今後の業況DIについては、対当期比＋14.8ﾎﾟｲﾝﾄの▲1.6と大幅な改善を見込んでいます。



○売上ＤＩ



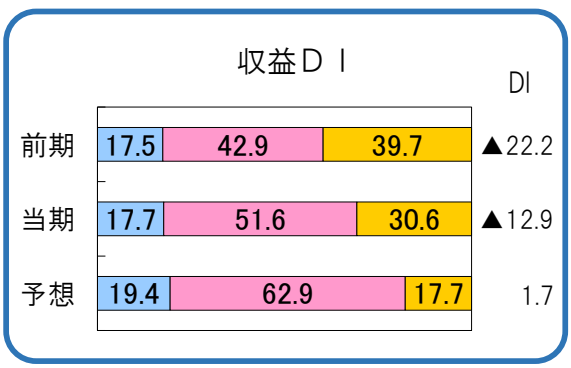
売上DIは、対前期比＋9.5ﾎﾟｲﾝﾄの▲1.6(前年同期▲12.7・前回予想との差＋12.7)の改善となりました。今後の売上DIについては、対当期比＋16.1ﾎﾟｲﾝﾄの14.5と大幅な改善を見込んでいます。



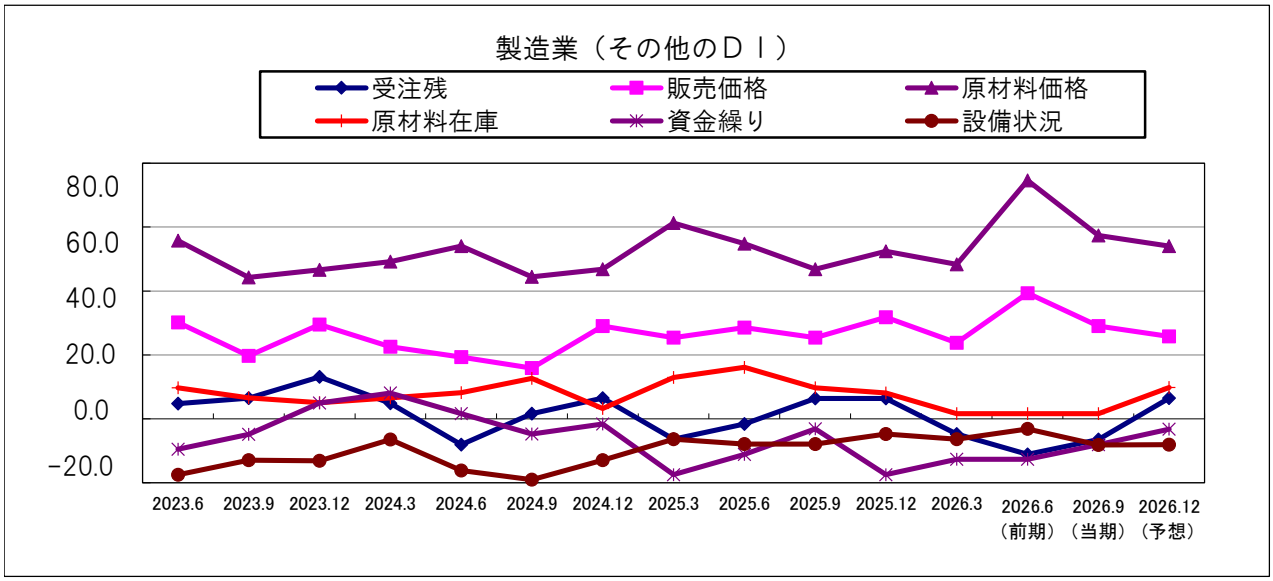
○収益ＤＩ



収益DIは、対前期比＋9.3ﾎﾟｲﾝﾄの▲12.9(前年同期▲14.3・前回予想との差＋4.6)の改善となりました。今後の収益DIについては、対当期比＋14.6ﾎﾟｲﾝﾄの1.7と大幅な改善を見込んでいます。



その他のＤＩ推移

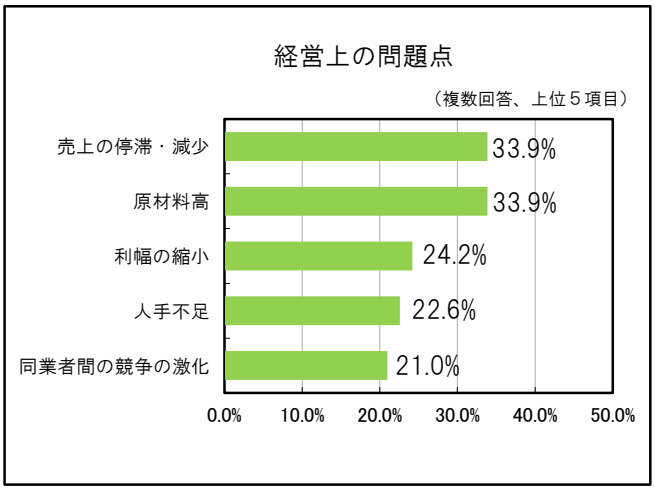


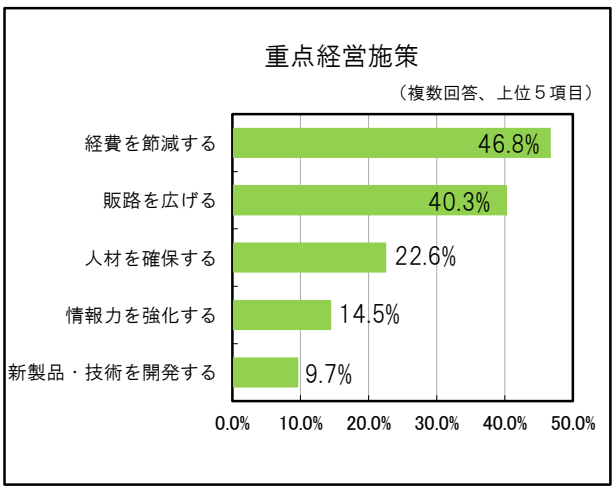
○その他のＤＩ

対前期比でみると、受注残DIは＋4.6ﾎﾟｲﾝﾄの▲6.5、販売価格DIは▲10.3ﾎﾟｲﾝﾄの29.0、原材料価格DIは▲17.2ﾎﾟｲﾝﾄの57.4、原材料在庫DIは±0.0ﾎﾟｲﾝﾄの1.6、資金繰りDIは＋4.6ﾎﾟｲﾝﾄの▲8.1、設備状況DIは▲5.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲8.2となりました。

今後は、受注残DI・原材料在庫DI・資金繰りDI・設備状況DIで上昇、販売価格DI、原材料価格DIで低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策





【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「売上の停滞・減少」と「原材料高」が共に33.9％と最も多く、次いで「利幅の縮小」24.2%、「人手不足」22.6%、「同業者間の競争の激化」21.0%となりました。

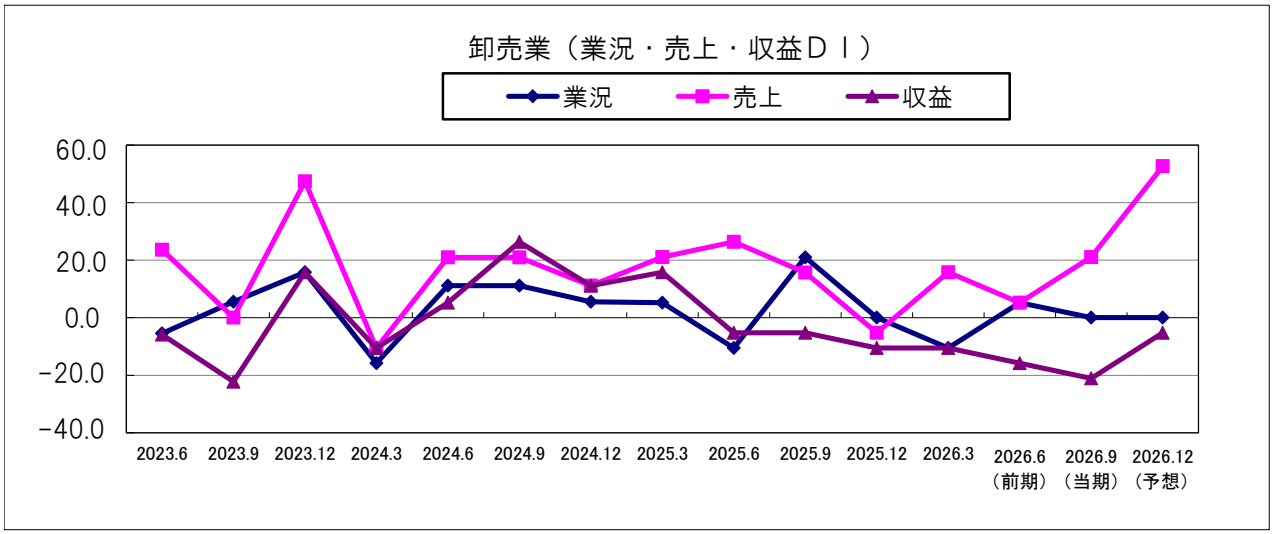
【重点施策】

当面の重点経営施策として挙げられたのは「経費を節減する」が46.8%と最も多く、次いで「販路を広げる」40.3%、「人材を確保する」22.6%、「情報力を強化する」14.5%、「新製品・技術を開発する」が9.7%となりました。

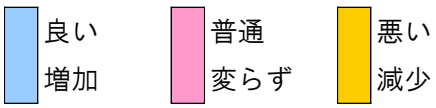
卸 売 業

今期：売上ＤＩは改善、業況・収益ＤＩは悪化
来期：売上・収益ＤＩは改善、業況ＤＩは横ばいの見込み

主要ＤＩ推移



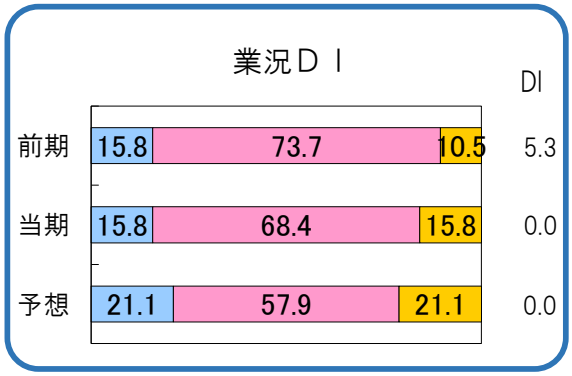
主要ＤＩ構成



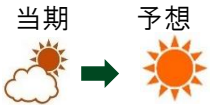
○業況ＤＩ



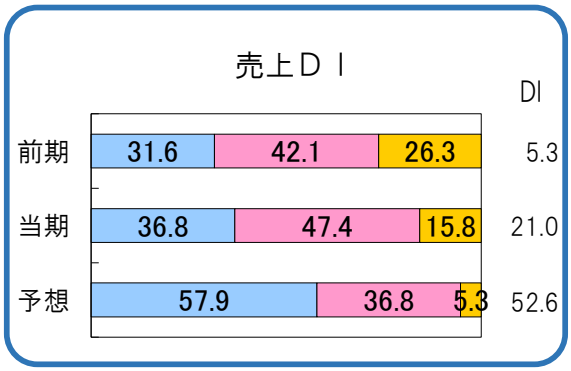
業況DIは、対前期▲5.3ﾎﾟｲﾝﾄの0.0(前年同期21.0・前回予想との差＋10.6)の悪化となりました。今後の業況DIについては、対当期比±0.0ﾎﾟｲﾝﾄの0.0と横ばいを見込んでいます。



○売上ＤＩ



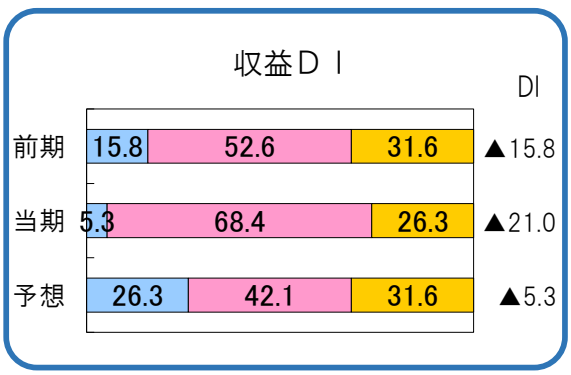
売上DIは、対前期比＋15.7ﾎﾟｲﾝﾄの21.0(前年同期15.7・前回予想との差＋21.0)と大幅な改善となりました。今後の売上DIについては、対当期比＋31.6ﾎﾟｲﾝﾄの52.6と大幅な改善を見込んでいます。



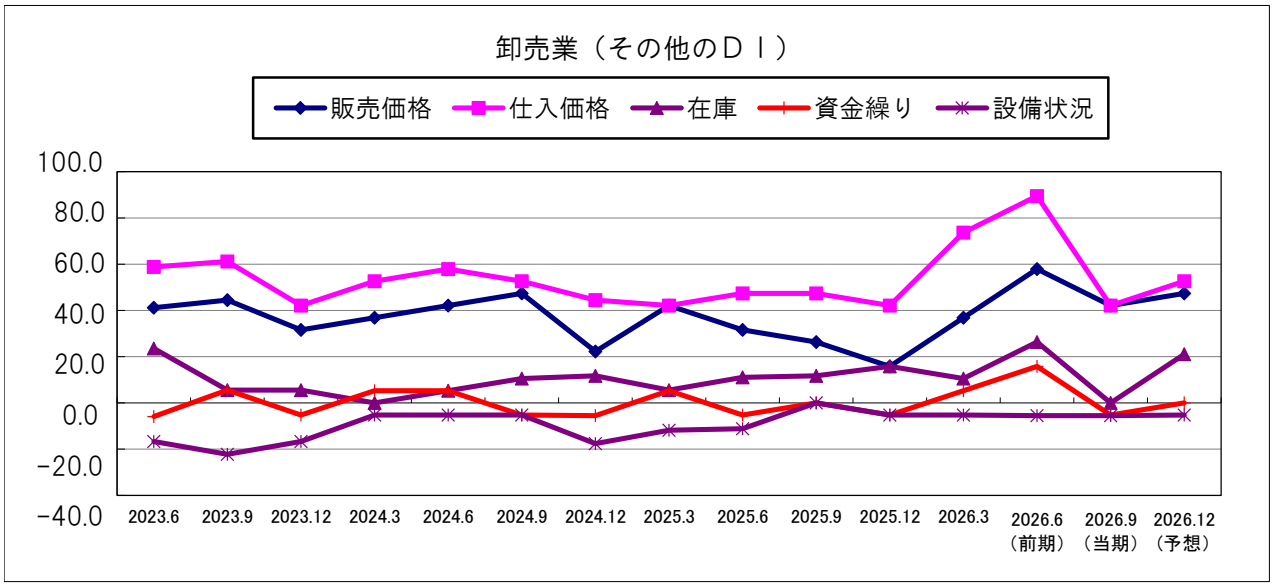
○収益ＤＩ



収益DIは、対前期比▲5.2ﾎﾟｲﾝﾄの▲21.0(前年同期▲5.2・前回予想との差＋5.3)の悪化となりました。今後の収益DIについては、対当期比＋15.7ﾎﾟｲﾝﾄの▲5.3と大幅な改善を見込んでいます。



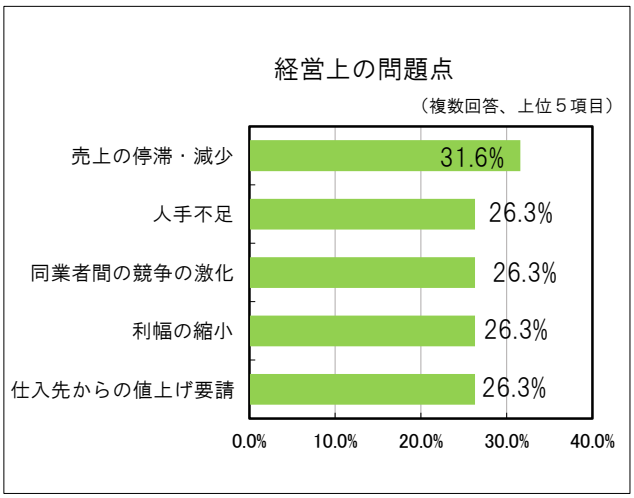
その他のＤＩ推移

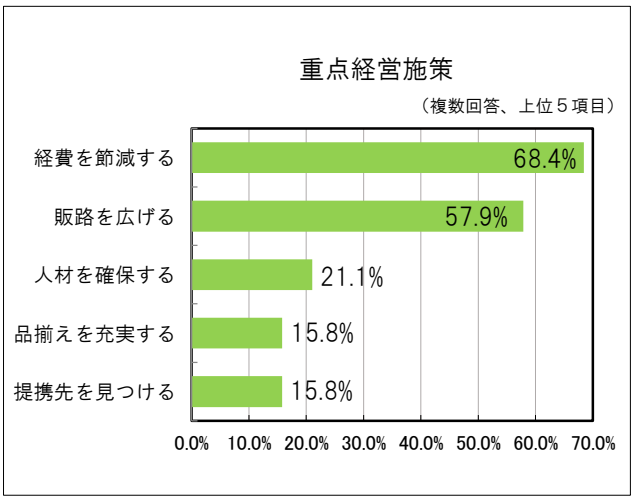


○その他のＤＩ

対前期比でみると、販売価格DIは▲15.8ﾎﾟｲﾝﾄの42.1、仕入価格DIは▲47.4ﾎﾟｲﾝﾄの42.1、在庫DIは▲26.3ﾎﾟｲﾝﾄの0.0、資金繰りDIは▲21.1ﾎﾟｲﾝﾄの▲5.3、設備状況DIは±0.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲5.6となりました。今後は、販売価格DI・仕入価格DI・在庫DI・資金繰りDI・設備状況DIすべてで上昇を見込んでいます。

経営課題・重点施策





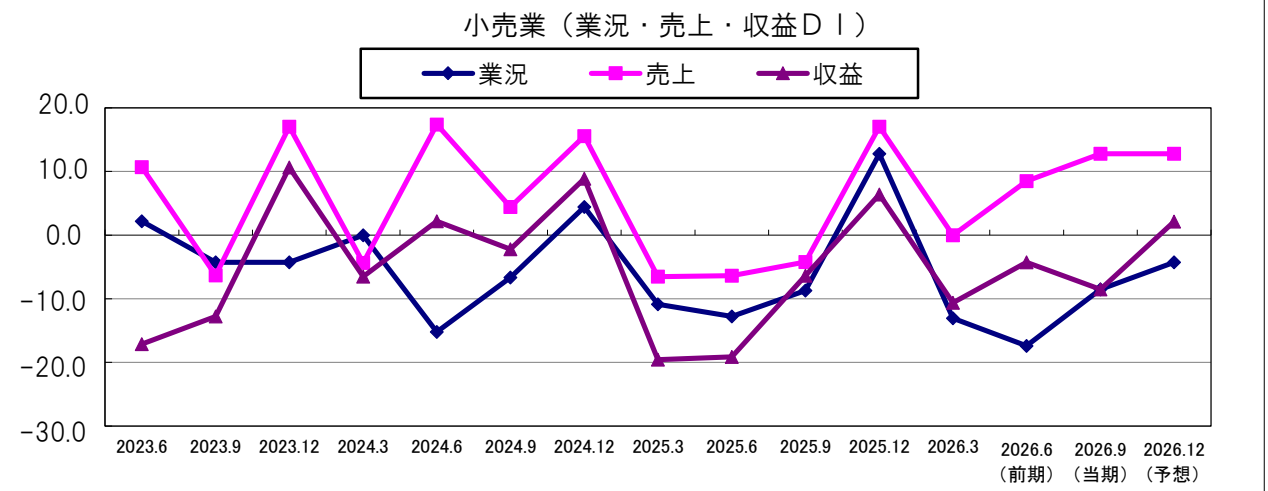
【経営課題】
経営上の問題点として挙げられたのは「売上の停滞・減少」が31.6%と最も多く、次いで「人手不足」「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」が共に26.3%となりました。

【重点施策】
当面の重点経営施策として挙げられたのは「経費を節減する」が68.4%と最も多く、次いで「販路を広げる」57.9%、「人材を確保する」21.1%、「品揃えを充実する」「提携先を見つける」が共に15.8%となりました。

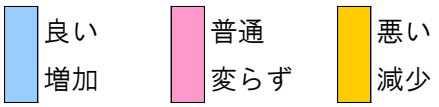
小 売 業

今期：業況・売上ＤＩは改善、収益ＤＩは悪化
来期：業況・収益ＤＩは改善、売上ＤＩは悪化の見込み

主要ＤＩ推移



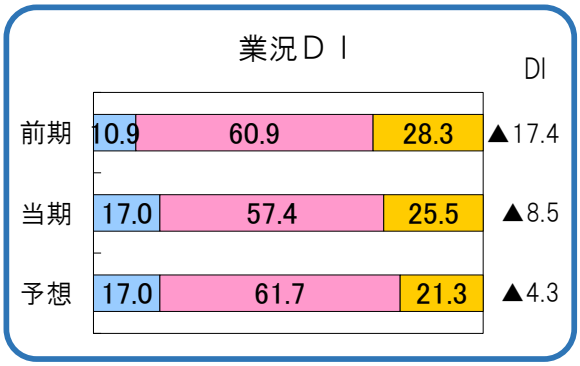
主要ＤＩ構成



○業況ＤＩ



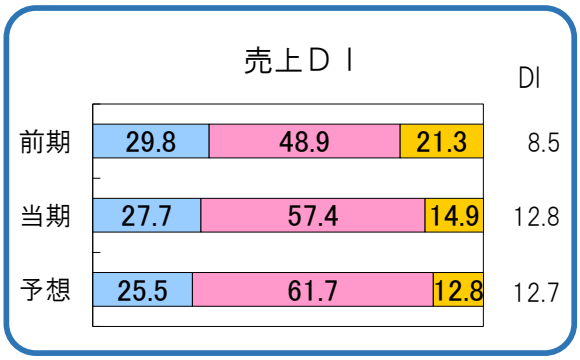
業況DIは、対前期比＋8.9ﾎﾟｲﾝﾄの▲8.5(前年同期▲8.7・前回予想との差＋8.9)の改善となりました。今後の業況DIについては、対当期比＋4.2ﾎﾟｲﾝﾄの▲4.3と改善を見込んでいます。



○売上ＤＩ



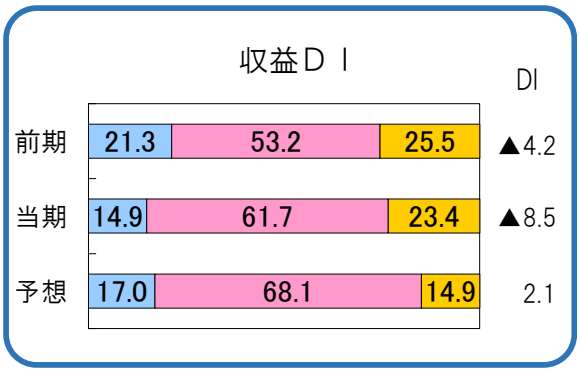
売上DIは、対前期比＋4.3ﾎﾟｲﾝﾄの12.8(前年同期▲4.2・前回予想との差＋8.5)の改善となりました。今後の売上DIについては、対当期比▲0.1ﾎﾟｲﾝﾄの12.7と悪化を見込んでいます。



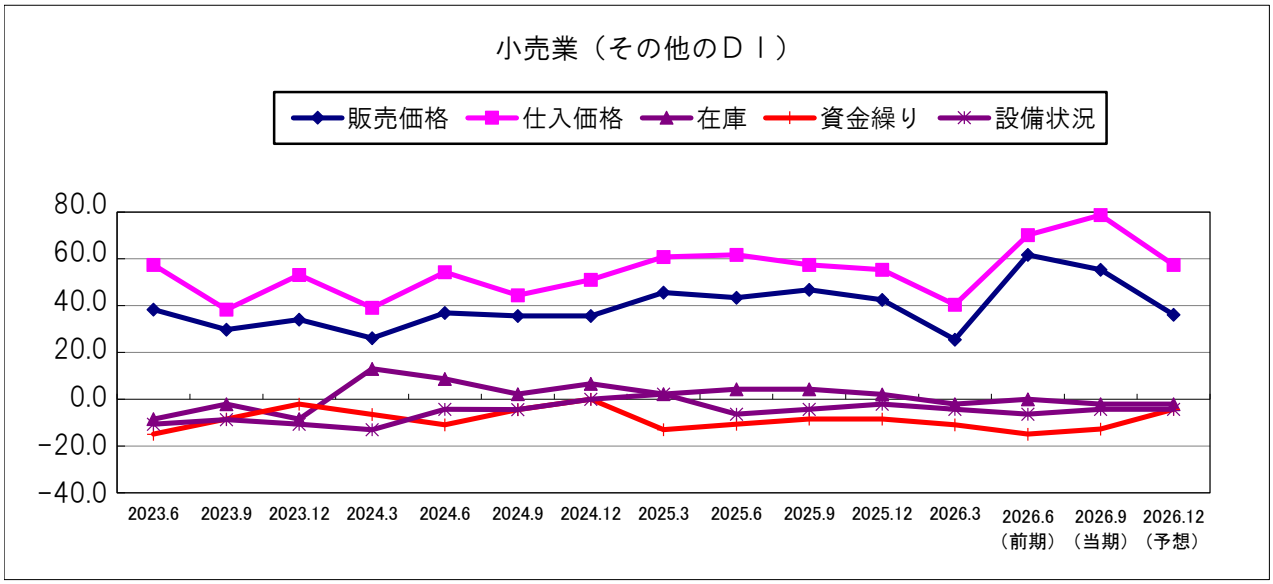
○収益ＤＩ



収益DIは、対前期比▲4.3ﾎﾟｲﾝﾄの▲8.5(前年同期▲6.4・前回予想との差±0.0)の悪化となりました。今後の収益DIについては、対当期比＋10.6ﾎﾟｲﾝﾄの2.1と大幅な改善を見込んでいます。



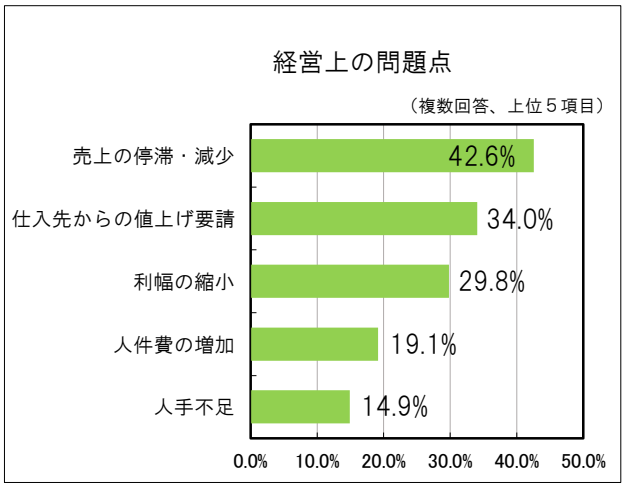
その他のＤＩ推移

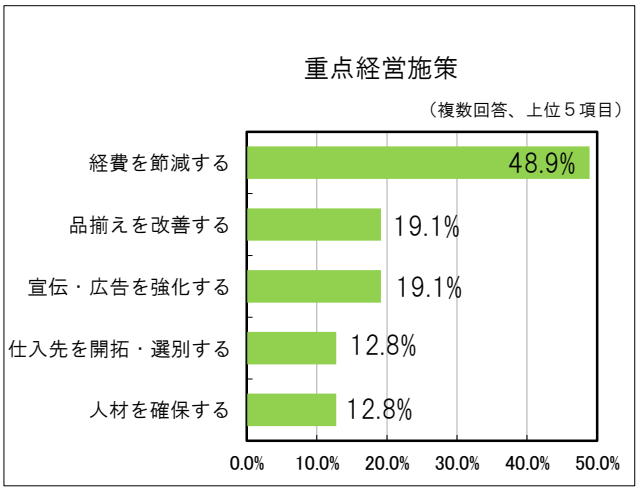


○その他のＤＩ

対前期比でみると、販売価格DIは▲6.4ﾎﾟｲﾝﾄの55.3、仕入価格DIは＋8.5ﾎﾟｲﾝﾄの78.7、在庫DIは▲2.1ﾎﾟｲﾝﾄの▲2.1、資金繰りDIは＋2.1ﾎﾟｲﾝﾄの▲12.8、設備状況DIは＋2.1ﾎﾟｲﾝﾄの▲4.3となりました。今後は、資金繰りDIは上昇、在庫DI・設備状況DIは横ばい、販売価格DI・仕入価格DIは低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策





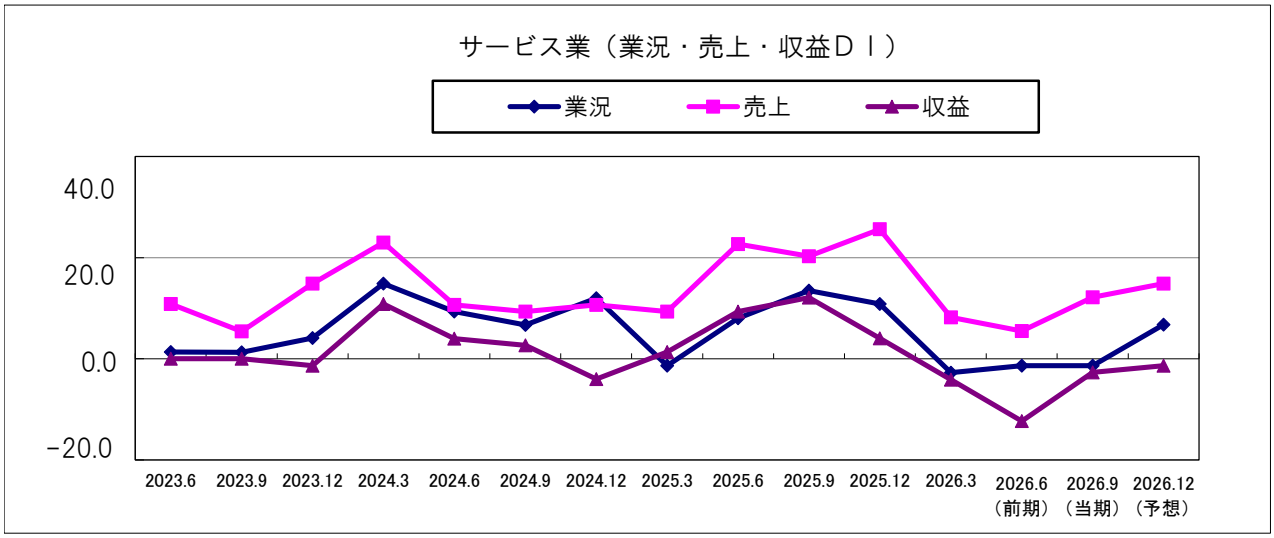
【経営課題】
経営上の問題点として挙げられたのは「売上の停滞・減少」が42.6%と最も多く、次いで「仕入先から値上げ要請」34.0%、「利幅の縮小」29.8%、「人件費の増加」19.1%、「人手不足」14.9%となりました。

【重点施策】
当面の重点経営施策として挙げられたのは「経費を節減する」が48.9%と最も多く、次いで「品揃えを改善する」「宣伝・広告を強化する」が共に19.1%、「仕入先を開拓・選別する」「人材を確保する」が共に12.8%となりました。

サービス業

今期：売上・収益ＤＩは改善、業況ＤＩは横ばい
来期：業況・売上・収益ＤＩ共に改善の見込み

主要ＤＩ推移



主要ＤＩ構成

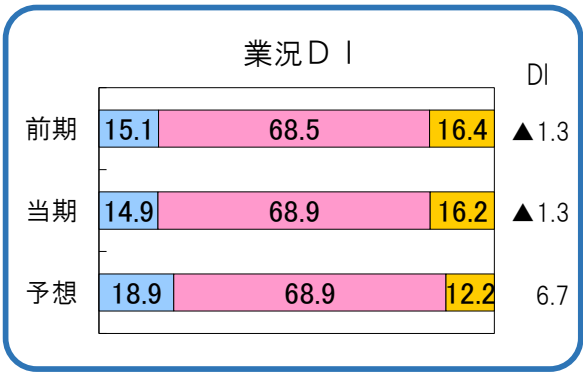
良い　普通　悪い
増加　変らず　減少

○業況ＤＩ

当期　予想



業況DIは、対前期比±0.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲1.3(前年同期13.5・前回予想との差▲2.6）の横ばいとなりました。今後の業況DIについては、対当期比＋8.0ﾎﾟｲﾝﾄの6.7と改善を見込んでいます。

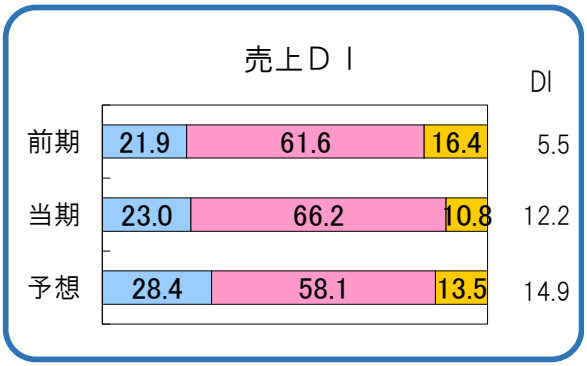


○売上ＤＩ

当期　予想



売上DIは、対前期比＋6.7ﾎﾟｲﾝﾄの12.2(前年同期20.3・前回予想との差＋8.1）の改善となりました。今後の売上DIについては、対当期比＋2.7ﾎﾟｲﾝﾄの14.9と改善を見込んでいます。

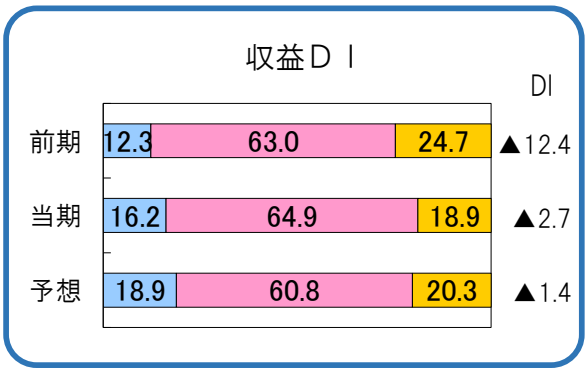


○収益ＤＩ

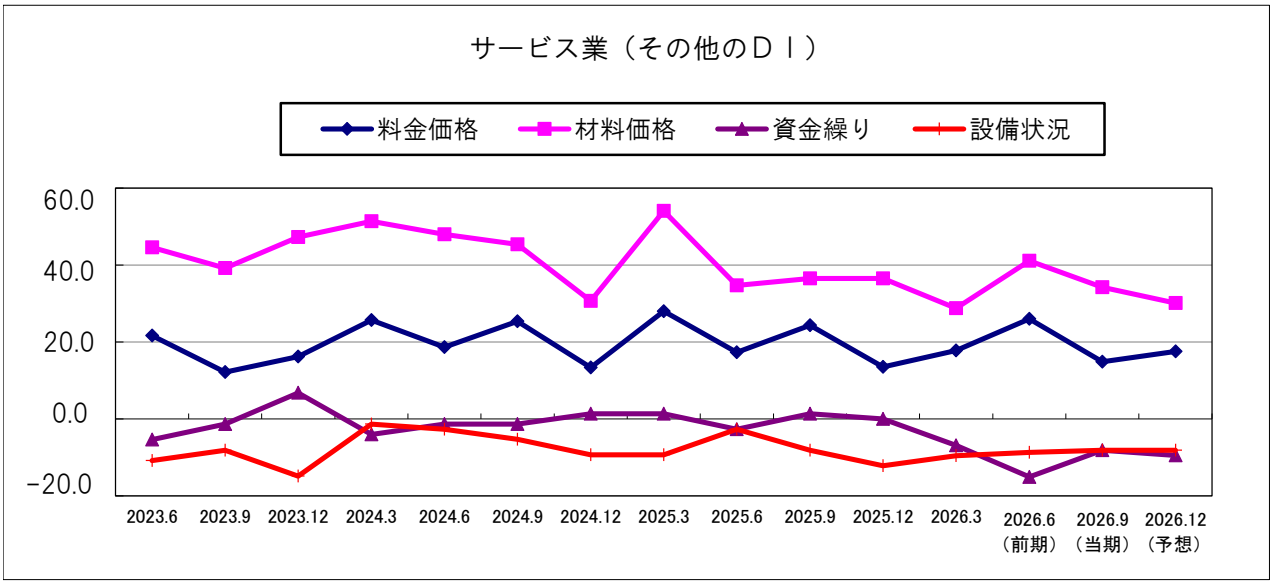
当期　予想



収益DIは、対前期比＋9.7ﾎﾟｲﾝﾄの▲2.7(前年同期12.1・前回予想との差＋4.2)の改善となりました。今後の収益DIについては、対当期比＋1.3ﾎﾟｲﾝﾄの▲1.4と改善を見込んでいます。



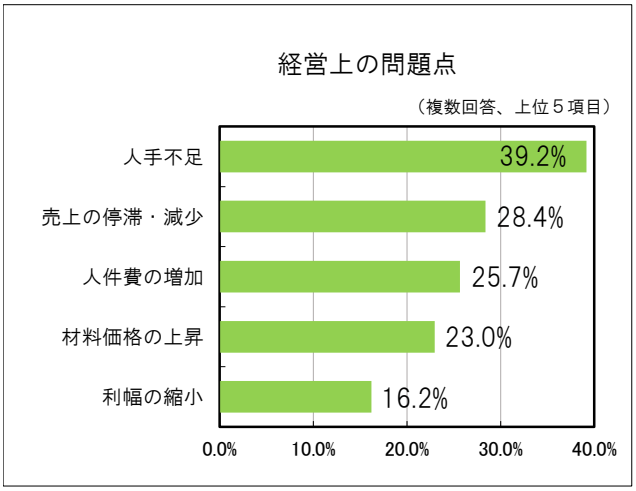
その他のＤＩ推移

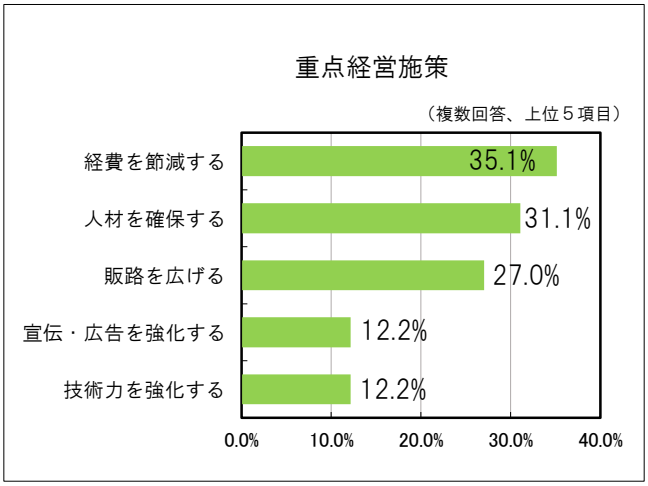


○その他のＤＩ

対前期比でみると、料金価格DIは▲11.1ﾎﾟｲﾝﾄの14.9、材料価格DIは▲6.9ﾎﾟｲﾝﾄの34.2、資金繰りDIは＋7.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲8.1、設備状況DIは＋0.6ﾎﾟｲﾝﾄの▲8.1となりました。今後は、料金価格DIは上昇、設備状況DIは横ばい、材料価格DI・資金繰りDIで低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策





【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「人手不足」が39.2%と最も多く、次いで「売上の停滞・減少」が28.4%、「人件費の増加」25.7%、「材料価格の上昇」23.0%、「利幅の縮小」16.2%となりました。

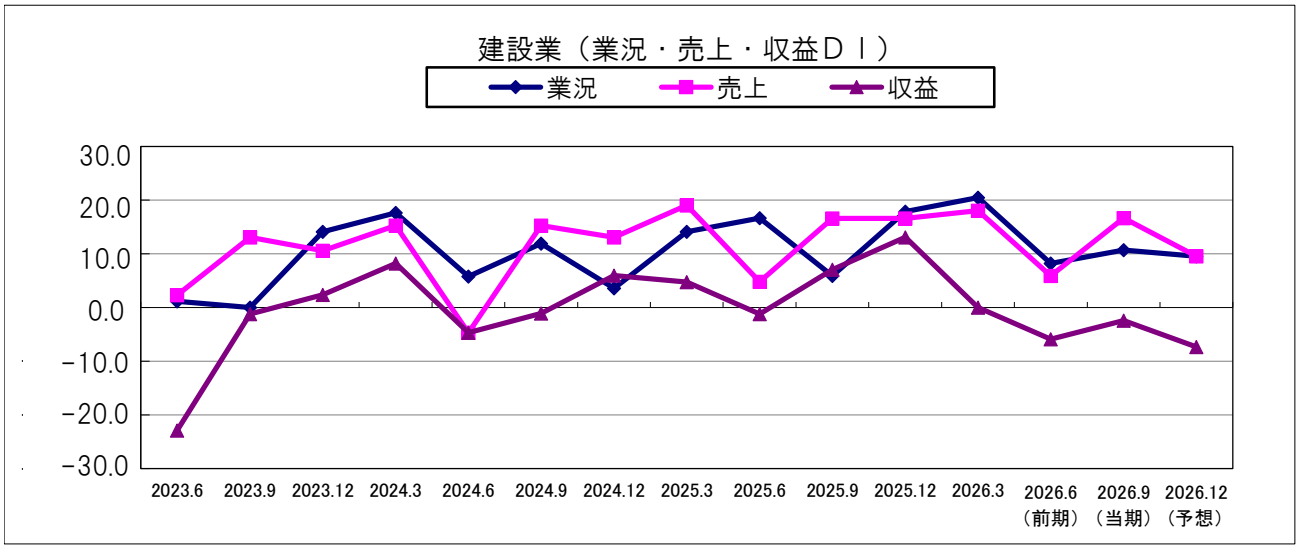
【重点施策】

当面の重点経営施策として挙げられたのは「経費を節減する」が35.1%と最も多く、次いで「人材を確保する」31.1%、「販路を広げる」27.0%、「宣伝・広告を強化する」「技術力を強化する」が共に12.2%となりました。

建 設 業

今期：業況・売上・収益ＤＩ共に改善
来期：業況・売上・収益ＤＩ共に悪化の見込み

主要ＤＩ推移



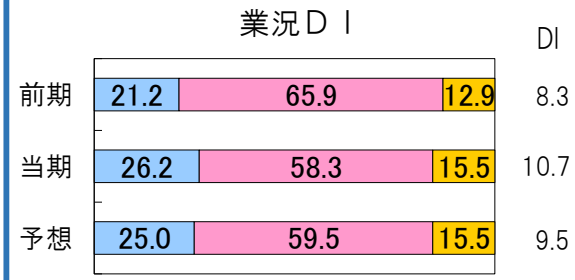
主要ＤＩ構成

良い 増加　普通 変らず　悪い 減少

○業況ＤＩ

当期 → 予想

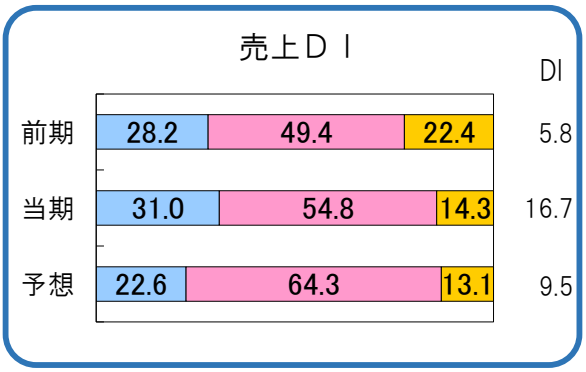
業況DIは、対前期比＋2.4ポイントの10.7(前年同期5.9・前回予想との差＋9.5)の改善となりました 今後の業況DIについては、対当期比▲1.2ﾎﾟｲﾝﾄの9.5と悪化を見込んでいます。



○売上ＤＩ

当期 → 予想

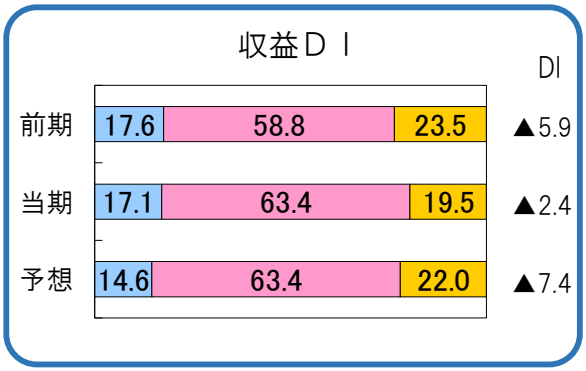
売上DIは、対前期比＋10.9ﾎﾟｲﾝﾄの16.7(前年同期16.6・前回予想との差＋8.4)と大幅な改善となりました。今後の売上DIについては、対当期比▲7.2ﾎﾟｲﾝﾄの9.5と悪化を見込んでいます。



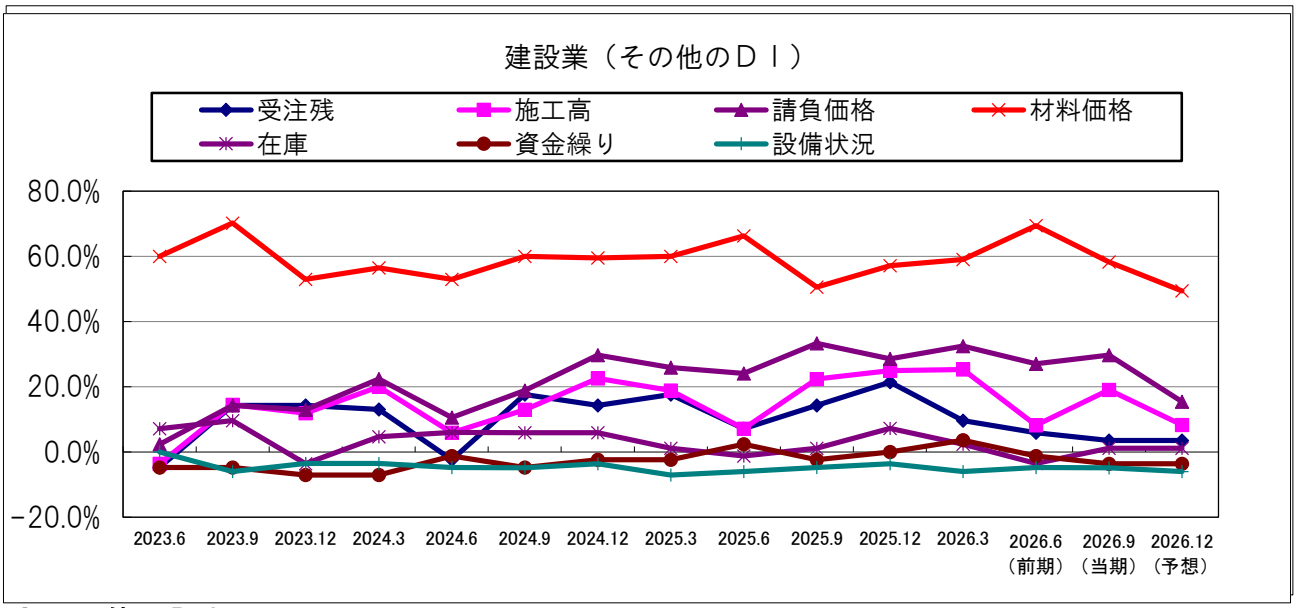
○収益ＤＩ

当期 → 予想

収益DIは、対前期比の＋3.5ﾎﾟｲﾝﾄの▲2.4(前年同期7.1・前回予想との差＋5.9）の改善となりました。今後の収益DIについては、対当期比▲5.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲7.4と悪化を見込んでいます。



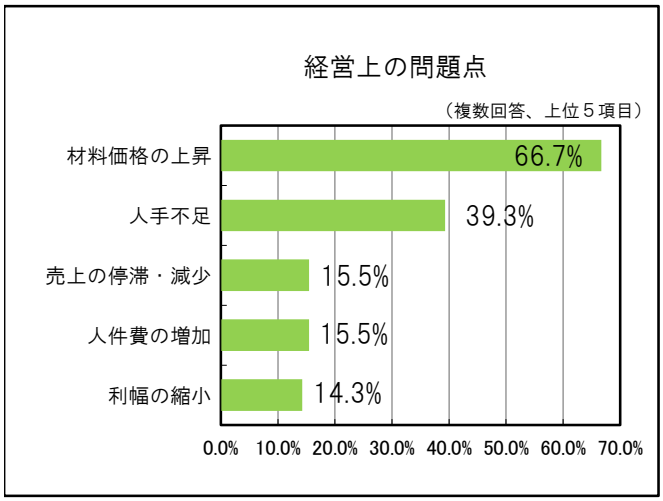
その他のＤＩ推移

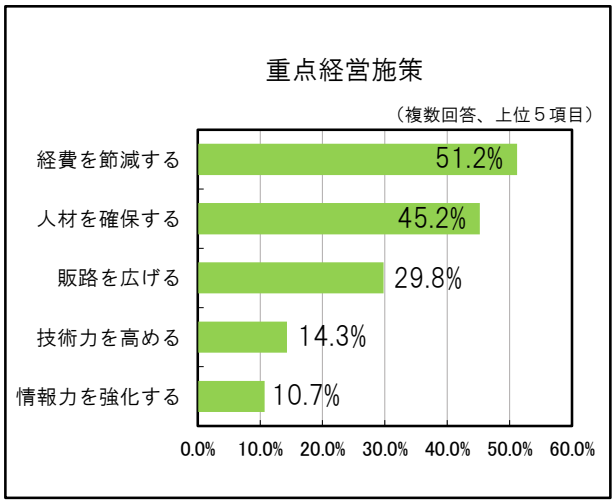


○その他のＤＩ

対前期比でみると、受注残DIは▲2.3ﾎﾟｲﾝﾄの3.6、施工高DIは＋10.8ﾎﾟｲﾝﾄの19.0、請負価格DIは＋2.7ﾎﾟｲﾝﾄの29.8、材料価格DIは▲11.1ﾎﾟｲﾝﾄの58.3、在庫DIは＋4.7ﾎﾟｲﾝﾄの1.2、資金繰りDIは▲2.4ﾎﾟｲﾝﾄの▲3.6、設備状況DIは▲0.1ﾎﾟｲﾝﾄの▲4.9となりました。今後は、受注残DI・在庫DI・資金繰りDIは横ばい、施工高DI・請負価格DI・材料価格DI・設備状況DIで低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策





【経営課題】
経営上の問題点として挙げられたのは「材料価格の上昇」が66.7%と最も多く、次いで「人手不足」が39.3%、「売上の停滞・減少」「人件費の増加」が共に15.5%、「利幅の縮小」14.3%となりました。

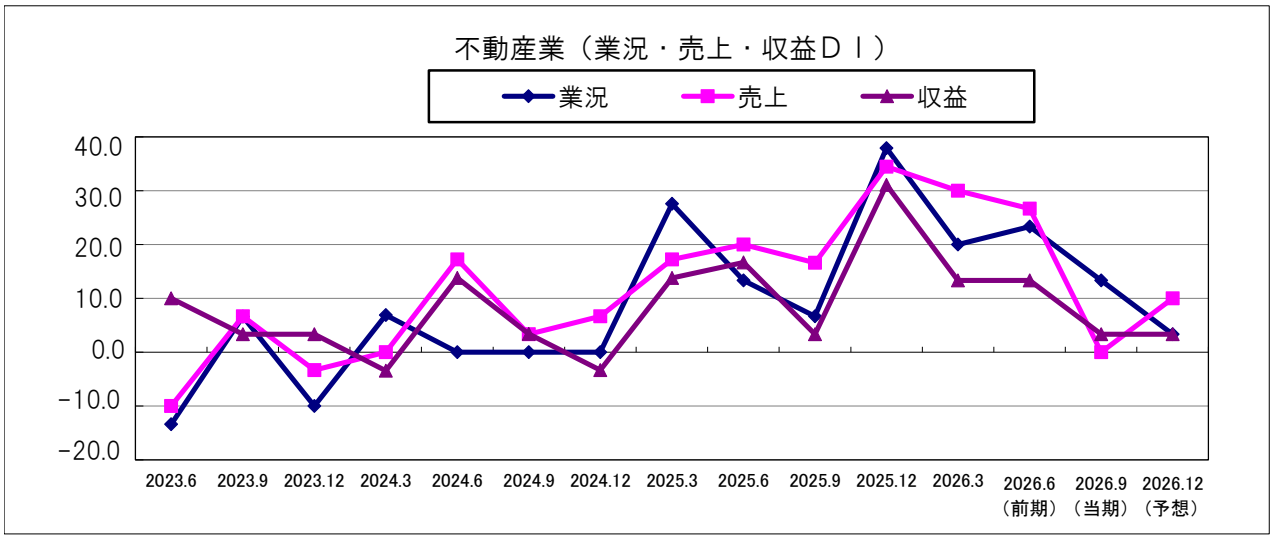
【重点施策】
当面の重点経営施策として挙げられたのは「経費を節減する」が51.2%と最も多く、次いで「人材を確保する」が45.2%、「販路を広げる」29.8%、「技術力を高める」14.3%、「情報力を強化する」10.7%となりました。

不動産業

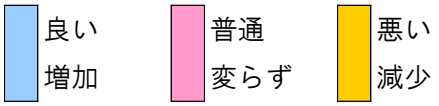
今期：業況・売上・収益ＤＩ共に悪化

来期：売上ＤＩは改善、収益ＤＩは横ばい、業況ＤＩは悪化の見込み

主要ＤＩ推移



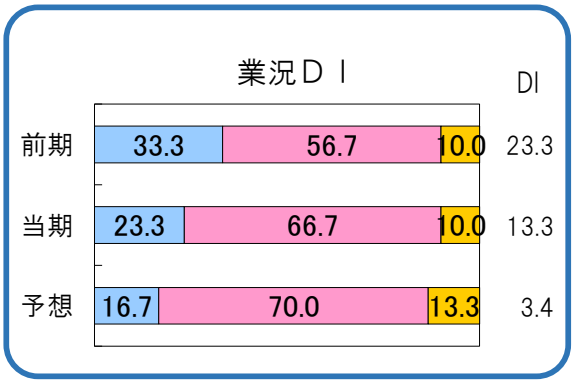
主要ＤＩ構成



○業況ＤＩ

当期 → 予想

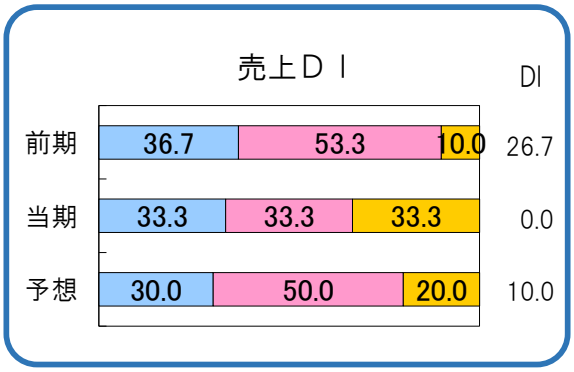
業況DIは、対前期比▲10.0ﾎﾟｲﾝﾄの13.3(前年同期6.7・前回予想との差＋6.4)と大幅な悪化となりました。今後の業況DIについては、対当期比▲9.9ﾎﾟｲﾝﾄの3.4と悪化を見込んでいます。



○売上ＤＩ

当期 → 予想

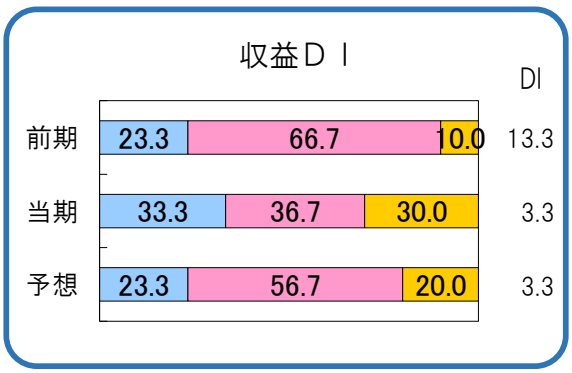
売上DIは、対前期比▲26.7ﾎﾟｲﾝﾄの0.0(前年同期16.6・前回予想との差▲6.6)と大幅な悪化となりました。今後の売上DIについては、対当期比＋10.0ﾎﾟｲﾝﾄの10.0と大幅な改善を見込んでいます。



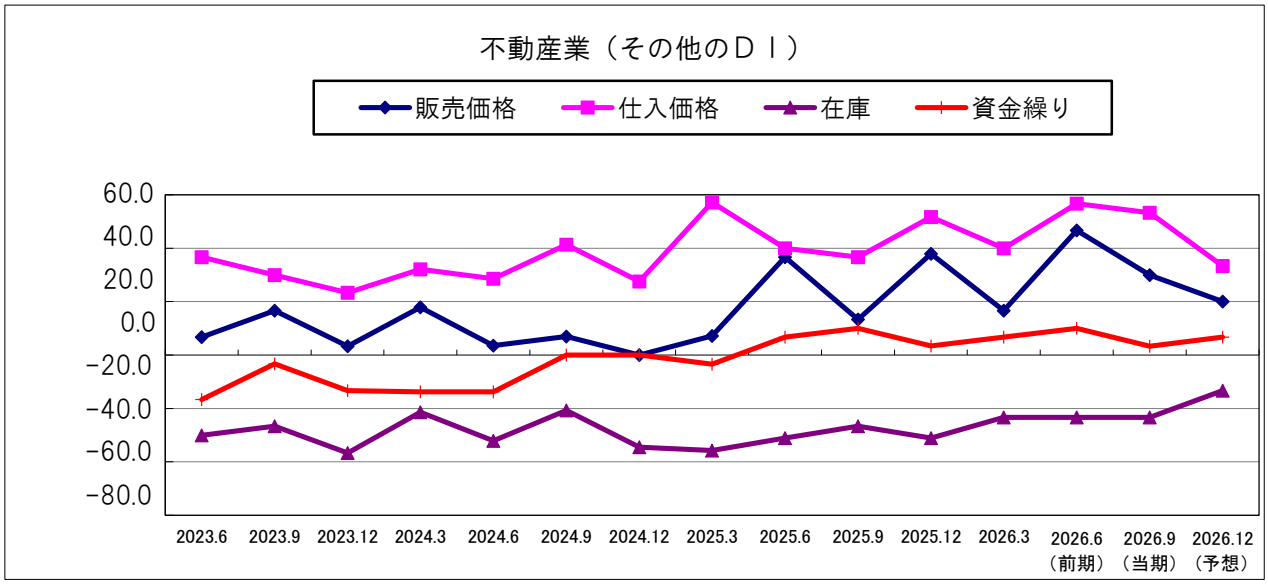
○収益ＤＩ

当期 → 予想

収益DIは、対前期比▲10.0ﾎﾟｲﾝﾄの3.3(前年同期3.3・前回予想との差▲3.4)と大幅な悪化となりました。今後の収益DIについては、対当期比±0.0ﾎﾟｲﾝﾄの3.3と横ばいを見込んでいます。



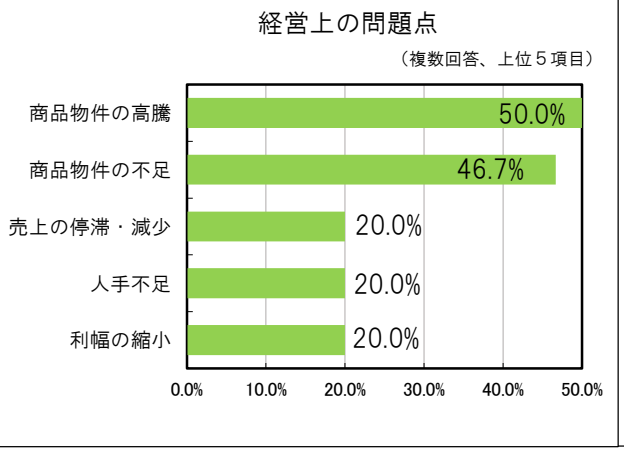
その他のＤＩ推移

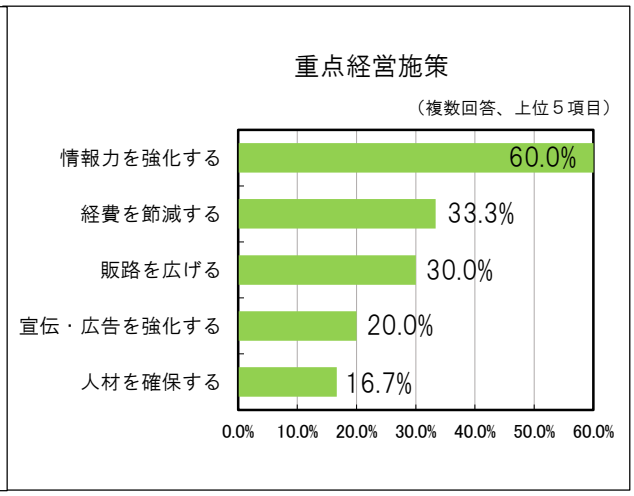


○その他のＤＩ

対前期比でみると、販売価格DIは▲16.7ﾎﾟｲﾝﾄの30.0、仕入価格DIは▲3.4ﾎﾟｲﾝﾄの53.3、在庫DIは±0.0ﾎﾟｲﾝﾄの▲23.3、資金繰りDIは▲6.7ﾎﾟｲﾝﾄの3.3となりました。今後は、在庫DI・資金繰りDIで上昇、販売価格DI・仕入価格DIで低下を見込んでいます。

経営課題・重点施策





【経営課題】

経営上の問題点として挙げられたのは「商品物件の高騰」が50.0%と最も多く、次いで「商品物件の不足」が46.7%、「売上の停滞・減少」「人手不足」「利幅の縮小」が共に20.0%となりました。

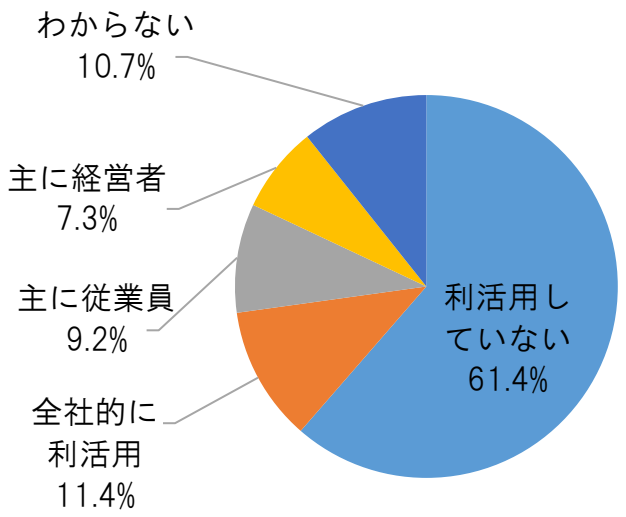
【重点施策】

当面の重点経営施策として挙げられたのは「情報力を強化する」60.0%、「経費を節減する」33.3%、「販路を広げる」30.0%、「宣伝・広告を強化する」20.0%、「人材を確保する」16.7%となりました。

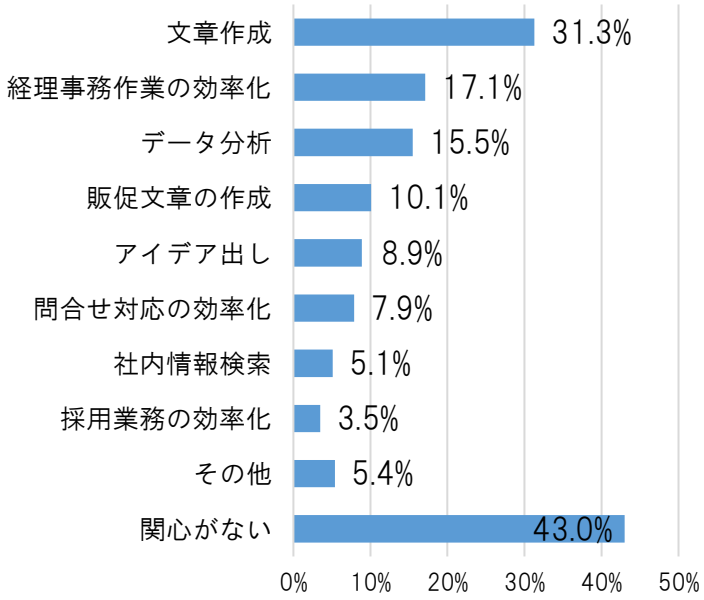
特別調査　生成ＡＩ利活用、中東情勢による影響について

単位：(%)

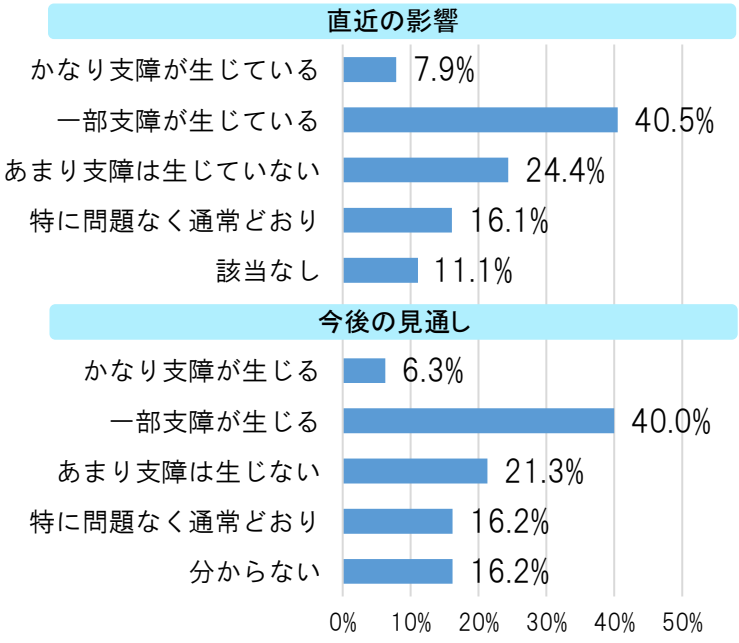
1 業務上で生成ＡＩを利活用していますか。している場合は主にどのような方が使っていますか。



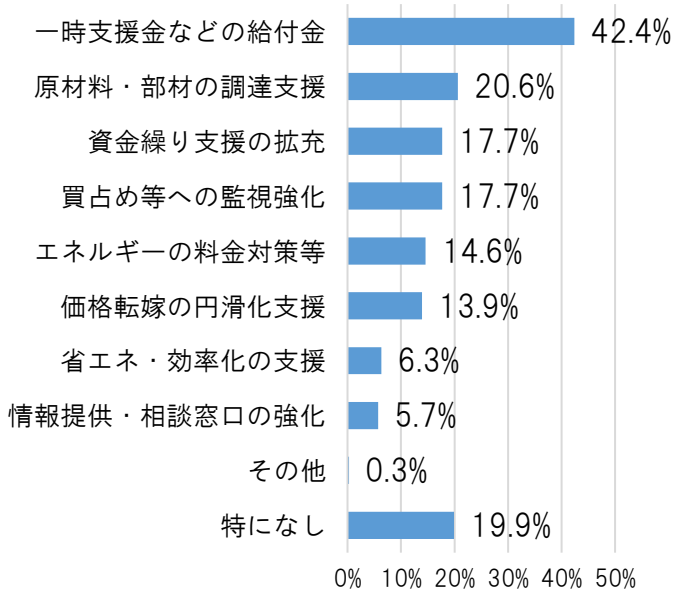
2 業務上で生成ＡＩをどのような用途で利活用していますか。していない場合は、どのような用途での利活用に関心がありますか。（複数回答可）



3 中東情勢の混迷等により、原材料や商品等の調達に際して欠品や納期遅れ等の支障が生じていますか。また、今後の見通しについてお答えください。



4 中東情勢の混迷等により、原油価格等の高騰や、原材料・商品等の調達が困難な状況が生じています。これを受けて、行政に求める支援策は何ですか。（複数回答可）



平塚信用金庫　営業統括部
平塚市紅谷町１１―１９
（TEL０４６３－２４－３０３１）

未来をつなぐ、ともに前へ

ひらしん Big Advance

本紙に表示されている二次元コードは、スマートフォンで「カメラ」を起動し、読み取ることで、関連のＷＥＢサイトがご覧になれます。

※一部、標準でバーコードの読み取り機能が搭載されていない機種がございます。

全国７万社以上が利用中の会員制のWEBサイト！

全国**85**の地域金融機関が連携し、お客様の経営課題の解決をサポートします！



広域マッチング

全国の地域金融機関が連携し、ニーズに応じた幅広いビジネスマッチングが可能です



福利厚生サービス

全国の参加企業がクーポンを提供「FUKURI」や「安否確認サービス」を利用できます



補助金・助成金情報

各省庁や自治体が発信する補助金や助成金情報を検索・閲覧することが可能です



ホームページ作成

項目に入力して写真を入力するだけでホームページを作成でき、スマホ対応も自動で行われます



従業員チャット

社内コミュニケーションとしてのチャットや、金融機関担当者とのチャットが利用できます



安否確認

BCP（業継続計画）対策として利用可能。緊急時に従業員の安否確認が行えます



ちゃんと請求書

インボイス制度にも対応。シンプルな操作と見やすい画面で、誰でも簡単に請求書が作成できます

※オプション機能。Big Advanceとは別料金となります。



ちゃんと勤怠 by ネクストICカード

簡単に勤怠管理の効率化が実現。ICカードでの打刻や、交通費精算、経費精算機能も便利に使える

※オプション機能。Big Advanceとは別料金となります。

「ひらしん Big Advance」に関するお問合せは、お取引店舗までご連絡ください

https://www.hirashin-ba.jp/

TRIbank Hiratsuka
平塚信用金庫



TRI*bank* Hiratsuka

平塚信用金庫

平塚信用金庫　営業統括部
平塚市紅谷町11―19
TEL0463－24－3031